

令和6年度豊かなむらづくり全国表彰事業（近畿ブロック）

農林水産大臣賞

のうじくみあいほうじん やまなか し が け ん り ゅ う お う ち ょ う
農事組合法人ジョイファーム山中（滋賀県竜王町）



【稲発酵粗飼料（稲 WCS）の収穫状況】



【女性部による自然薯の作付】



【収穫祭（ロールペールへの絵描き体験）】

【概 要】

1 むらづくりの動機・背景

本地区は、平地農業地域ではあるものの、ほ場条件が悪く、草刈りをはじめ農作業は重労働であり、少子高齢化や離農等により農業従事者が急激に減少。農業機械の更新も難しく、農業維持はもちろん、集落の神事や行事の継続の危機など、将来の見通しが暗くなった。

このため、集落住民が生きがいを持って健康で明るく暮らしていける地域づくりを目指し、平成 26 年に「農事組合法人ジョイファーム山中」（以下、ジョイファーム山中という。）を設立した。

2 むらづくりの内容

ジョイファーム山中は、農家等 45 戸を構成員に、総括、財務、営農、渉外等の理事 5 名、監事 2 名で組織され、山中自治会、町内畜産牧場等と連携し活動している。

「みんなの力と知恵で作ろう未来のジョイファーム山中」をスローガンに、

- （１）環境にこだわった水稻の作付や水田転作として WCS の積極的な展開。WCS の生産・販売、堆肥供給によるほ場への還元を通じた耕畜連携
 - （２）大型農機免許取得による若手の育成及び若手非農家による農作業機械運転や共同作業への参加を通じた後継者の育成、法人経営の継続
 - （３）女性部を中心とした特産品の栽培・開発や自治会主催による収穫際との連携
 - （４）活動成果や客先からの評価、今後の計画方針等の地区内への発信・共有
- などに取り組むとともに、集落内の耕作放棄地等を引き受け、その解消にも努めている。

これにより、周辺畜産農家の飼料需要のニーズに対応した耕畜連携・資源循環体系を確立し、組織の目的である組合員の農業生産性の向上、共同利益の増進を実現している。

さらに、自治会行事、地元神社の神事にも積極的に参加・貢献するなど、農業振興を超えた幅広い活動を進め、地域活性化に大きく寄与している。